

Q94	教育及び保育、子育ての支援に関する知識や技術など、保育教諭等の専門性や、園児が常に存在する環境など、認定こども園の特性を生かし、保護者が子どもの成長に気付き子育ての喜びを感じられるように努めている。	7	10	4	0
第2 幼保連携型認定こども園の園児の保護者に対する子育ての支援					
Q95	日常の様々な機会を活用し、園児の日々の様子の伝達や収集、教育及び保育の意図の説明などを通じて、保護者との相互理解を図るよう努めている。	7	10	3	1
Q96	教育及び保育の活動に対する保護者の積極的な参加は、保護者、地域における家庭や住民の子育てを自ら実践する力の向上、子育ての経験の継承につながるきっかけとなることから、保護者の参加を促すとともに、参加しやすい工夫している。	5	9	6	1
第3 地域における子育て家庭の保護者等に対する支援					
Q97	自園がもつ地域性や専門性などを十分に考慮して、その地域において必要と認められるものを適切に実施している。	4	12	5	0
Q98	認定こども園として、地域の子どもが健やかに育成される環境を提供し、保護者に対する子育ての支援の総合的な提供を推進するため、地域における乳幼児期の教育及び保育の中心的な役割を果たすよう努めることを知っている。	5	11	5	0

Ⅲ 園独自の取組について(2項目) ※ここは各自の園で必要な文章を記入。

Q99	円独自の教育・保育方針や行事等を把握している。また、園の延長保育等及び自主事業等について理解している。	7	9	5	0
Q100	園と小学校との接続事業やアプローチャリキュラム、スタートカリキュラムを理解している。	3	6	9	3